

維新政治15年 希望あるまちへ 大阪を変える

—現場から見た実態とその変革の展望—

目次

はじめに	-----	1
第1章 コロナ禍から住民の命と暮らしを守れない維新政治の実態		
1. 「コロナ感染死が全国最悪」の深刻な実態	-----	3
2. 保健所職場の悲惨な現状と、放置した大阪府	-----	4
3. コロナ禍での自治体病院現場の実態	-----	8
4. マスコミ露出で「やってるフリ」「大阪モデル」「大阪産ワクチン」「イソジン騒動」	-----	10
第2章 人口動態と高齢化の進行		
1. 人口動態の実態から	-----	13
2. 高齢化の実態から	-----	14
3. 結びに変えて	-----	17
第3章 「大阪の再生・成長に向けた新戦略」は何をめざすか		
1. 夢洲開発と大阪府・大阪市の財政問題	-----	18
大阪教育大学 教授 高山 新		
2. 大阪・夢洲 I Rカジノで大阪経済はよくなる	-----	24
阪南大学 教授 桜田 照雄		
3. 広域自治体として求められる「府」の役割を放棄		
(1) 府民のための「改革」ポーズで登場した橋下府政	-----	31
(2) 職員に痛み押し付け、府民の命と暮らしに関わる政策をバツサリ削減	-----	31
(3) 大阪府が放棄した役割を市町村が肩代わり～吹田市の場合	-----	33
第4章 維新の掲げる「改革」の実態		
1. 大阪府内の自治体における職員数の大幅削減と非正規化、民営化		
(1) 正規職員はほぼ半減し、非正規比率は4割から5割に	-----	36
(2) 民間委託・民営化が加速し「産業化」へ	-----	37
(3) 「なんでも民間委託」の維新政治の下で、民間委託が各分野で進行	-----	37
(4) ここまで来ている保育施設の民営化・統廃合	-----	38
(5) ますます進む現業職場の委託で、住民生活が守れない	-----	39
(6) 自治体本来の役割を形骸化するおそれ	-----	40

維新政治15年 希望あるまちへ 大阪を変える

—現場から見た実態とその変革の展望—

目次

2. 「改革」といいつつ、住民の暮らし切り捨て	
(1) 堺市における「維新政治」の実像	----- 41
(2) 西端守口市政の財政運営について	----- 44
(3) 枚方市で起こっていること	----- 48
3. 「改革」の名で民主主義破壊	
(1) 維新による労働組合敵視と権利侵害など	----- 50
第5章 提言	
「分断・対立から協働で希望あるまちへ～大阪の自治体の進むべき方向	----- 55
研究会をふりかえる	----- 57
大阪の自治体まるわかり研究会とは	----- 59
参考資料	
【資料①】大阪府内の自治体 基礎データ一覧 2022.6.1時点	
【資料②】大阪府内の自治体別の維新勢力の実態 2023.1.1時点	
【資料③】府内自治体首長選挙推移 2022年9月時点	
【資料④】大阪の自治体職員数の動向 2007-2020比較	
【資料⑤】大阪府内各市の保育施設の民間委託・民営化調査結果 2000-2022年	
【資料⑥】大阪府内公立保育所の推移 1988-2022年度	
【資料⑦】現業職場調査集計 2022年10月現在	
【資料⑧】大阪府内給食外部委託状況 2010年及び2018年	